瀬戸市旅費条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和 7 年 3 月 2 4 日

瀬戸市長 川本 雅之

瀬戸市条例第 8 号

瀬戸市旅費条例の一部を改正する条例

瀬戸市旅費条例（昭和 2 6 年瀬戸市条例第 3 2 号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(外国旅行の旅費)</p> <p>第 2 0 条 本邦と外国との間における旅行及び外国における旅行について支給する旅費の額は、市長、副市長、教育長及び固定資産評価員にあっては国家公務員等の旅費に関する法律（昭和 2 5 年法律第 1 1 4 号）の規定の例により<u>指定職</u>の職にある者に支給される旅費相当額と、消防長、部長、会計管理者、課長、課長補佐及びこれらに相当する職にある者にあつては<u>同法</u>の規定により 6 級の職にある者に支給される旅費相当額と、その他の職員にあっては<u>同法</u>の規定により 4 級の職にある者に支給される旅費相当額とする。</p>	<p>(外国旅行の旅費)</p> <p>第 2 0 条 本邦と外国との間における旅行及び外国における旅行について支給する旅費の額は、市長、副市長、教育長及び固定資産評価員にあっては国家公務員等の旅費に関する法律（昭和 2 5 年法律第 1 1 4 号。<u>以下「旅費法」という。</u>）<u>第 3 章</u>の規定により <u>1 0 級</u>の職にある者に支給される旅費相当額と、消防長、部長、会計管理者、課長、課長補佐及びこれらに相当する職にある者にあつては<u>旅費法第 3 章</u>の規定により 6 級の職にある者に支給される旅費相当額と、その他の職員にあっては<u>旅費法第 3 章</u>の規定により 4 級の職にある者に支給される旅費相当額とする。</p>

附 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の瀬戸市旅費条例の規定は、この条例の施行の

日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、
なお従前の例による。